



こ はったつ
お子さんの発達について

しんぱい
心配なことはありますか？

にほんこそだ ほごしゃかた
～日本で子育てをする保護者の方へ～



国立障害者リハビリテーションセンター

発達障害情報・支援センター

<http://www.rehab.go.jp/ddis/>

はじめに

近年、日本で子育てをする外国人保護者の方が増えています。

- ・文化や生活習慣のちがう国で、子育てで苦勞をしている方
- ・言葉の壁から、子育てに必要な情報が得られにくい方
- ・お子さんの発達について、心配している方

この冊子は、そういう外国人保護者の皆さんがすこしでも安心して子育てができるように
つくりました。

とくに、お子さんの発達について心配なことがある場合、どこへ行って、誰に相談すれば
良いのかわからなくて、とまどうこともあるでしょう。

日本の各地には、お子さんの発達を心配する保護者を応援する機関(場所)があります。

外国人保護者の皆さんが、必要とする情報やサポートにつながりやすくなるよう、この冊子を
役立てていただければ光榮です。

国立障害者リハビリテーションセンター

発達障害情報・支援センター

もくじ

こ はったつ しょうたい し 子どもの発達の状態が知りたい	3
たとえばこんなことはありませんか？	3
3歳まで	3
3歳～6歳(小学校入学)まで	4
市区町村が行う健康診査を受けましょう	5
乳児健康診査	5
1歳6か月児健康診査	5
3歳児健康診査	6
就学時健康診断	7
就学相談	7
【参考】特別な支援が必要なお子さんの教育(特別支援教育)の場	8
そうだん 相談をしたい	9
相談をしましょう	9
お住まいの市区町村の相談機関	10
はったつしょうがい 発達障害ってなんだろう？	11
発達障害者支援法について	12
発達障害者支援センターについて	12
びょういん い 病院に行きたい	13
病院について、検査、個別療法	13
お子さんが発達障害と診断されたら・・・	13
快適に過ごすための薬の利用	14
しょうがいしやてちょう し 障害者手帳について知りたい	15
利用できるサービスの例	15
療育手帳	16
精神障害者保健福祉手帳	16
く やくだ しょうほう さんこうしょうほう 暮らしに役立つ情報がほしい(参考情報)	17
外国語での相談サービス	17
翻訳アプリ	18
学校教育に関する情報・発達障害に関する情報	19
英日用語集	20

たと 例えばこんなことはありませんか？

さい 3歳まで

- ・ことばの発達^{はったつ おく}が遅れている。
- ・話^{はな}していたことばが消^きえた。
- ・コミュニケーションが困難^{こみゆにけーしょん こんなん}、または一方的^{いっぽうてき}である。
- ・いつも同じ遊び^{おな あそ}ばかりしている。



- ・目^めが合わない、合いにくい^あ。
- ・抱^だっこされることをいやがる。
- ・表情^{ひょうじょう}が変わらない^か。
- ・名前^{なまえ}を呼^よばれても振り向^{ふむ}かない。



- ・とても嫌^{いや}がる物^{もの}や場所^{ばしょ}などがある。
- ・同じもの^{おな}、同じやりかた^{おな}などにととてもこだわる。

- ・首^{くび}がすわる、座^{すわ}る、歩^{ある}くなどの運動^{うんどう}発達^{はったつ}がゆっくりである。
- ・筋肉^{きんにく}が柔らかい^{やわ}。姿勢^{しせい}を保^{たも}つことが難^{むずか}しい。



- ・落ち着^{おちつ}きがない。
- ・よく動^{うご}き回^{まわ}るので、いつも見守^{みまも}っていなければならない。
- ・とても気^きが散^ちりやすい。

- ・かんしゃくがひどく、なかなかおさまらない。
- ・自分^{じぶん}を傷^{きず}つける行^{こう}為^いを繰^くり返^{かえ}す。
(自分^{じぶん}の頭^{あたま}を打^うち付^つける、腕^{うで}をかむなど)



- ・ひどい夜泣^{よな}きが何^{なん}か月^{げつ}も続^{つづ}いている。
- ・昼寝^{ひるね}をしない。寝つき^ねがとて^{わる}も悪い。
- ・食^たべ物^{もの}と飲^のみ物^{もの}の好^すき嫌^{きら}い(偏食^{へんしょく})が激^{はげ}しい。

- ・音^{おと}のするほうを向^むかない。
- ・音^{おと}にとて^{びんかん}も敏感^{じぶん}(自分^{みみ}で耳をふさぐ)。



3歳～6歳(小学校入学)まで



- ・他の子どもに興味がない。子ども同士で遊べない。
- ・興味が偏っている(特定の色、商標、記号、文字、数字など)。
- ・同じ質問や、同じ話題を繰り返す。
- ・一人でいることが多い。



- ・ルールや約束を気にしない。
- ・話を一方的に始めて、勝手に終わる。
- ・友達とうまく遊べない。乱暴をしてしまう。
- ・落ち着きがなく、動き回る。
- ・自分勝手に好きなところに行ってしまう。
- ・説明を最後まで聞かない。

- ・話しかけられている内容がわからない。
- ・文字や数がよくわからない。
- ・とても得意なことで、とても苦手なことがある。



- ・みんなと一緒に活動するときに、他の子と同じように行動できない。
- ・準備や片付けにとっても時間がかかる。
- ・絵をかくこと、はさみを使うことが苦手。
- ・身体にさわられるのをいやがる。
- ・トイレや着替えなどの生活習慣を身につけるのに時間がかかる。

お子さんにこのような問題があると、心配ですね・・・

ご家族は、「困った子だな」と感じてイライラしたり、「育て方が悪いのかな」と子育てに自信がなくなることもあるかもしれません。

これらは一時的な問題かもしれませんが、もしかすると、お子さんに発達の問題、ことに発達障害があるのかもしれません。

し く ちょうそん おこな けん こう しん さ う 市区町村が行う健康診査を受けましょう



し く ちょうそん やくしよ むりよう にゅうようじけんこうしんさ けんしん おこな
市区町村の役所では、無料で乳幼児健康診査(健診)を行っています。

こ けんこう はったつ じょうたい かくにん たいせつ き かい
お子さんの健康や発達の状態を確認するために大切な機会です。
かならず受けましょう。

けんこうしんさ じ き じちたい
それぞれの健康診査の時期は、自治体によってちがいます。
やくしよ かくにん
役所に確認してください。

にゅうじけんこうしんさ 乳児健康診査

いつ? お子さんが3~4か月になったとき

なに 何をする? ・医師が診察します。

しんちょう たいじゅう
・身長や体重をはかります。

ほ けん し しんぱい そうだん
・保健師に心配なことを相談することができます。

えいようし りにゅうしょく おし
・栄養士が離乳食について教えてくれます。



さい げつ じ けんこうしんさ 1歳6か月児健康診査

いつ? お子さんが1歳6か月になってから2歳になる前までの間

なに 何をする? ・医師が診察します。

し か い し しんさつ
・歯科医師が診察します。

しんちょう たいじゅう
・身長や体重をはかります。

ほ けん し しんぱい そうだん
・保健師に心配なことを相談することができます。



さいじけんこうしんさ 3歳児健康診査

いつ？ お子さんが3歳さいになってから4歳さいになる前まえまでの間あいだ

なに 何をする？ ・医師いしが診察しんさつします。

・歯科医師しかいしが診察しんさつします。

・身長しんちようや体重たいじゆうをはかります。

・尿にようの検査けんさをします。

・視覚しかくや聴覚ちようかくの検査けんさをします。

・保健師ほけんし、栄養士えいようし、心理士しんりしなどに心配しんぱいなことを相談そうだんすることができます。



しかくけんさ 【視覚検査】

6歳さいごろまで、視力しりよくは発達はったつしつづけます。できるだけ早くはや視力しりよくの異常いじようや斜視しゃしを見つけて治療ちりようすることができれば、回復かいふくが期待きたいできます。

ちようかくけんさ 【聴覚検査】

聞こえの異常いじようや耳みみの病気びようきを見つけたら検査けんさです。耳みみが聞こえないと、言葉ことばの発達はったつも遅れおくます。できるだけ早くはや見つけることが大切です。

- 健康診査けんこうしんさごとに、受けることができる年齢ねんれいが決まっています。
- 健康診査けんこうしんさの費用ひようは、すべて0円えんです。
- 決められた健康診査けんこうしんさの日ひに受けられなかったときは、役所やくしよの窓口まどぐちに聞いてください。



就学時健康診断

いつ？

お子さんが小学校に入る前の年の9月ごろ、市区町村の教育委員会からお知らせが届きます（なお、外国籍または無国籍の子どもが日本の小学校に入学を希望する場合には、お住まいの市区町村の教育委員会に就学希望の申請をすることが必要です）。

何をする？

入学する予定の小学校に行き、就学時健康診断を受けましょう。

- ・医師が診察します。
- ・歯科医師が診察します。
- ・身長や体重をはかります。
- ・視力や聴力の検査をします。
- ・簡単な知能検査をします。



就学相談

教育委員会や教育センターは、障害のあるお子さん、小学校での生活に心配なことがあるお子さんの相談を行っています。保育所や幼稚園の先生が、教育委員会に相談するように勧めることもあります。

就学相談は予約が必要です。予約については、教育委員会に聞いてください。

○障害のあるお子さんのための教育

子どもがどこで教育を受けるかは、親や子どもの考えを最大限尊重して、教育委員会が決めます。

小学校には、「特別支援学級」や「通級指導教室」があります。

「特別支援学校」は、障害が重いお子さんのための学校です。

「特別支援学級」や「特別支援学校」を見学することができます。教育委員会に聞いてください。

さんこう とくべつ し え ん ひつよう こ きょういく とくべつ し え ん きょういく ば
【参考】特別な支援が必要なお子さんの教育(特別支援教育)の場

しょうがっこう ちゅうがっこう
小学校・中学校

つうじょう がっきゅう
通常の学級

しゅうだんせいかつ なか とくべつ し え ん ひつよう こ
集団生活の中で、特別な支援が必要なお子
さんに対する配慮や工夫をしています。

つうきゅう し どう つうきゅうし どうきょうしつ
通級による指導(通級指導教室)

じゆぎょう つうじょう がっきゅう う
ほとんどの授業を通常の学級で受けて、

き じ かん つき しゅう すうかい べつ
決まった時間(月または週に数回)だけ別

きょうしつ かよ
の教室に通います。

こ がくしゅう せいかつ か だい
お子さんの学習や生活の課題について、

こべつ し え ん う
個別の支援を受けることができます。

とくべつ し え ん がっきゅう
特別支援学級

しょうにんずう がっきゅう
少人数の学級です。

たいしゅう こ しやうがい
対象のお子さんの障害によって、

じゃくし なんちよう ちてきしやうがい したい ふじゅう
弱視、難聴、知的障害、肢体不自由、

びようじゃく しんたいきよじゃく じへいしゅう じょうちよしやうがい
病弱・身体虚弱、自閉症・情緒障害の

しゆるい がっきゅう
6種類の学級があります。

がっこう せっち がっきゅう
学校によって、設置されている学級の

しゆるい かず
種類や数がちがいます。

つうきゅうし どうきょうしつ とくべつ し え ん がっきゅう
*「通級指導教室」や「特別支援学級」が
せっち がっこう
設置されていない学校もあります。

とくべつ し え ん がっこう
特別支援学校

し かくしやうがい ちやうかくしやうがい したい ふじゅう びようじゃく ちてきしやうがい こ
視覚障害、聴覚障害、肢体不自由、病弱、知的障害のあるお子さんのための学校です。

ちてきしやうがい じへいしゅう す べく とら むしやうがい こ ちてきしやうがい とくべつ し え ん がっこう たいしゅう
知的障害のある自閉症スペクトラム障害のお子さんは、知的障害のある特別支援学校の対象に
なります。

しょうにんずう がっきゅう しやうがい おう せんもんてき きょういく おこな
少人数の学級で、障害に応じた専門的な教育を行っています。





そう だ ん

相談をしましょう

こ とくちょう はったつ ちが しんぱい
 子どもの特徴や発達のはかりはひとりひとり違います。心配な
 ことがあれば早めに相談して、お子さんの特徴に合った対応を
 することが大切です。

こ そだ なや こ はったつ しんぱい し くちょうそん
 ○子育ての悩みや、お子さんの発達で心配なことなどは、まずは市区町村の
 ほけんし そうだん
 保健師に相談しましょう。

ほいくしょ ようちえん かよ ばあい こ ようす ふだん
 ○保育所・幼稚園に通っている場合は、お子さんの様子について、普段から
 ほいくし はな あ
 保育士とよく話し合しましょう。

し くちょうそん はったつそうだんいん こべつそうだん じゅんかいそうだん おこな
 ○市区町村によっては、発達相談員による個別相談や、巡回相談を行っています。

し くちょうそん おやこ いっしょ かよ こそだ しえん きょうしつ ひら
 ○市区町村によっては、親子で一緒に通う子育て支援の教室を開いています。
 こ はったつ あ かか かた まな
 お子さんの発達に合った関わり方を学ぶことができます。

ば し ょ そうだん
 こんな場所でも相談できます

ほけんじょ ほけんせんたー
 ○保健所、保健センター

じどうはったつしえんせんたー
 ○児童発達支援センター

こそだ しえんせんたー ひろば
 ○子育て支援センター、つどいの広場など



そうだん ひと ばし ょ まどぐち し くちょうそん
 ※相談できる人・場所(窓口)は、市区町村によってちがいます。

ほけんし き
 くわしいことは、保健師に聞いてください。

お住まいの市区町村の相談機関

市区町村には、いろいろな相談窓口があります。

お子さんのことで心配があったら相談してみましょう。

名称	対象者	曜日・時間	電話番号	通訳
	対応している相談内容			
〔記入例〕 〇〇市子ども発達センター	18歳未満の子ども、 保護者	月～金 9時～17時 祝日休み	(04) 〇〇〇-〇〇〇	△一部可能(〇〇語)
	例) 子どもの発達に関する相談、検査、妊娠、出産、子育ての相談			



はったつしょうがい 発達障害とは



「発達障害」は、脳の機能の発達が関係する、多くは生まれつきの障害です。
発達障害には下の図のようないくつかのタイプがあります。同じ障害でも特徴のあらわれかたには個人差があります。また、いくつかの発達障害をもっている人もいます。

ちてきはったつ おく
知的発達が遅れる
こともある

こうはんせいのはったつしょうがい
広汎性発達障害

じへいしょうす べくとら むしょうがい
(自閉症スペクトラム障害 ASD)

じへいしょう
自閉症

あす べる が ーしょうぐん
アスペルガー症候群

- ことば はったつ おく
言葉の発達の遅れ
(アスペルガー症候群では、ことばの遅れはみられません)
- こみゆにけーしょん むずか
コミュニケーションの難しさ
- たいじんかんけい しゃかいせい もんだい
対人関係・社会性の問題
- ぱたーんか こうどう
パターン化した行動
- きょうみ
興味の持続、こだわり
- かんかく かびん どんかん ぶきよう
感覚が過敏、または鈍感、不器用など

ちゅういけつかんたどうせいしょうがい
注意欠陥多動性障害 AD/HD

ちゅういけつじょ たどうしょう ちゅういけつじょ たどうせいしょうがい
(注意欠如・多動症、注意欠如・多動性障害)

- しゅうちゅう
集中できない
- じっとしてられない
- しょうどうき こうどう
衝動的に行動する

がくしゅうしょうがい
学習障害 LD

げんきよくせいがくしゅうしょう げんきよくせいがくしゅうしょうがい
(限局性学習症、限局性学習障害)

- ぜんたいてき ちてきはったつ おく
全体的な知的発達は遅れていないが、「読む」、「書く」、「計算する」ことのどれかが大変苦手

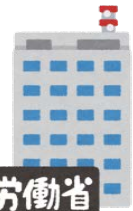
※このほか、とうれつしょうぐん きておん しょう はったつせいきょうようんどうしょうがい
なども発達障害に分類されています。

発達障害者支援法における発達障害の定義（2条）…

「発達障害とは、発達障害（自閉症、アスペルガー症候群その他の広汎性発達障害、学習障害、注意欠陥多動性障害などの脳機能の障害で、通常低年齢で発現する障害）がある者であって、発達障害および社会的障壁により日常生活または社会生活に制限を受けるもの」 ※ICD-10 における F80-98 に含まれる障害

はったつしょうがいしゃし えん ほう 発達障害者支援法について

厚生労働省



にほん はったつしょうがいしゃし えん ほう ほうりつ はったつしょうがい かた こ
日本には「発達障害者支援法」という法律があります。発達障害のある方(子どもから
おとな かぞく ささ ほうりつ
大人まで)やその家族を支えるための法律です。

はったつしょうがいしゃし えん ほう はったつしょうがい こ すこ そだ かぞく あんしん
発達障害者支援法は、発達障害のある子どもが健やかに育ち、その家族が安心して
こ そだ ちいきしゃかい めざ
子育てができる地域社会づくりを目指しています。

はったつしょうがいしゃし えん センター 発達障害者支援センターについて

はったつしょうがい かた かぞく あんしん せいかつ ちいき
発達障害のある方やその家族が安心して生活できるように、地域にはいろいろな
そうだんきかん
相談機関があります。

はったつしょうがいしゃし えん センター かくとどうふけん しえん ちゅうしんてき やくわり は
「発達障害者支援センター」は、各都道府県における支援の中心的な役割を果たし
ています。すべ とどうふけん せいいいていとし
すべての都道府県・政令指定都市にあります。

ぜんこく はったつしょうがいしゃし えん センター かん じょうほう した うえぶさいと の
○全国の発達障害者支援センターに関する情報は下のウェブサイトにあります。

はったつしょうがいじょうほう しえん センター
発達障害情報・支援センター

<http://www.rehab.go.jp/ddis/>



す ちいき はったつしょうがいしゃし えん センター
【お住まいの地域の発達障害者支援センター】

センター名：

れんらくさき
連絡先：



びょういん 病院について



はったつしょうがい しんだん せんもん い し しょうにかい じどうせいしんかい おこな
発達障害の診断は、専門の医師(小児科医、児童精神科医)が行います。

い し しんさつ きぼう つぎ じゅんび
医師の診察を希望されるなら、次のような準備をしましょう。

せんもん い し びょういん しら し くちょうそん ほけんし はったつしょうがいしやしえん
○専門の医師のいる病院を調べましょう。市区町村の保健師や発達障害者支援

せんたー そうだん おお びょういん よやくせい
センターなどに相談しましょう(多くの病院は予約制です)。

はじ しんさつ とし けんこうほけんしょう ほ し けんこうてちょう も
○初めての診察の時は、健康保険証と母子健康手帳を持っていきましょう。

こ しんばい いえ ほいくしょ ようす まえ
○お子さんのことで心配なことや、家や保育所での様子について、前もってまとめ、
か
書いておくといいでしょう。



けんさ こべつりょうほう 検査、個別療法

びょういん ひつよう せんもん しょくいん けんさ こべつりょうほう
病院では、必要があれば、専門の職員が検査や個別療法をします。

けんさ ちのう はったつけんさ ちょうりよくけんさ のうはけんさ
検査には知能・発達検査、聴力検査、脳波検査などがあります。

こべつりょうほう りがくりょうほう さぎょうりょうほう げんごちょうかくりょうほう しんりりょうほう
個別療法には理学療法、作業療法、言語聴覚療法、心理療法があります。

こ じょうたい じっし ないよう こと
お子さんの状態によって実施する内容は異なります。

こ はったつしょうがい しんだん お子さんが発達障害と診断されたら・・・

こ はったつしょうがい しんだん しんばい かんきょう くふう
お子さんが発達障害と診断されて、ご心配なことでしょう。しかし、環境の工夫や

てきせつ かた こ じょうたい ちゃくじつ よ
適切なかわり方で、お子さんの状態は着実に良くなっていきます。

たいおう しかた たんとう い し せんもん しょくいん そうだん
対応の仕方については、担当の医師や専門の職員に相談しましょう。



かいてき す くすり りょう 快適に過ごすための薬の利用

い し しんさつ くすり ひつよう はんだん ばあい くすりの すす
医師が診察をして薬が必要だと判断した場合には、薬を飲むことを勧められます。

くすり こうか ふくさよう たんとう い し じゅうぶんはな あ
薬の効果や副作用について、担当の医師と十分話し合ひましょう。

はったつしょうがい くすり なお
発達障害そのものを薬で治すことはできません。

はったつしょうがい こ しょうじょう くすり
しかし、発達障害のお子さんによくみられる症状のなかには、薬でやわらげることがで
きるものもあります。

だいひょうてき くすり 【代表的な薬】

- | | |
|------------------------------|---|
| ちゅうすうしんけい し げきやく
○中枢神経刺激薬 | ちゅういけっかんたどうせいしょうがい た どう ふちゅうい しょうどうせい かる
注意欠陥多動性障害の多動、不注意、衝動性を軽くします。 |
| こうふあんやく
○抗不安薬 | ふあん き も かる
不安な気持ちを軽くします。 |
| こうせいしんびょうやく
○抗精神病薬 | はげ こうふん もうそう
激しい興奮や妄想などをやわらげます。 |
| こう やく
○抗てんかん薬 | ほっさ おさ
てんかん発作を抑えます。 |
| すいみんやく
○睡眠薬 | すいみん り ず む ととの
睡眠のリズムを整えます。 |



くすり しょうじょう こ かいてき す
薬によって症状がやわらぐと、お子さんがもっと快適に過ごしやすくなります。
き かいすう りょう まも の
決められた回数と量を守って飲みましょう。

びょういん い し せんもん しょくいん せつめい
☆病院の医師や専門の職員の説明で、よくわからないことがあったら、

えんりょ しつもん
遠慮しないで質問しましょう。

ほ け けん し ほいくしょ ようちえん せんせいたち みちか たよ さんざい
☆保健師や保育所・幼稚園の先生達なども、身近な頼れる存在です。

こ ようす ふだん はな あ いっしょ こ
お子さんの様子について普段からよく話し合い、みんなで一緒にお子さんの

せいちょう はったつ みまも
成長や発達を見守りましょう。





しょうがいしゃてちょう

障害者手帳について



しょうがい しょうがいしゃてちょう も しょうがい しゅるい
障害があることを示す手帳(障害者手帳)を持っていると、障害の種類や

ていど ふうしきーびす てあてきん りょう
程度によって、いろいろな福祉サービス(手当金など)を利用することができます。

てちょう ひと やくしょ てつづ
手帳がほしい人は、役所で手続きをします。

てちょう しょうがい しゅるい りょういくてちょう せいしんしょうがいしゃほけん ふくしてちょう
手帳には、障害の種類によって「療育手帳」、「精神障害者保健福祉手帳」、

しんたいしょうがいしゃてちょう しゅるい
「身体障害者手帳」の3種類があります。

てちょう ふうしきーびす う ばあい てつづ かんたん
* 手帳があると、福祉サービスを受ける場合の手続きが簡単になります。

てあてきん きんがく しょうがい しゅるい ていど
* 手当金などの金額は、障害の種類や程度によってちがいます。

たいしょうしゃ さーびす ないよう し くちょうそん いちぶ
* 対象者、サービスの内容などは、市区町村によって一部ちがいます。

す し くちょうそん ふくしたんとうまどぐち
くわしいことは、お住まいの市区町村の福祉担当窓口におたずねください。



【 例 】

てあてきん
○手当金がもらえます。

びょういん はら かね いちぶ もど
○病院に払ったお金の一部が戻ってきます。

ぜいきん やす
○税金が安くなります。

でんしゃ ば す こうくうき こくないせん りょうきん やす
○電車、バス、航空機(国内線)などの料金が安くなります。

ゆうりょうどうろ りょうきん やす
○有料道路の料金が安くなります。

さーびす
・ほかにも、いろいろなサービスがあります



りょういくてちょう 療育手帳

たいしやう 対象

- ち て きしょうがい ひと
○知的障害がある人
- はったつしょうがい ち て きしょうがい ひと
○発達障害と知的障害がある人



ほうほう 方法

- じ どう そうだんじょ じ どう そうだん セ ン タ ー しょうがい ていど はんてい
○児童相談所(児童相談センター)で、障害の程度などを判定してもらいます
(18歳以上の人は、知的障害者更生相談所でおこないます)。

き 気をつけること

ち て きしょうがい はったつ しょうがい ていど か か の う せ い
知的障害は、発達にしたがって障害の程度が変わる可能性があります。そのため、決められた
じ き さいはんてい じ き す とどうふけん
時期に再判定をすることになっています。時期は、お住まいの都道府県などによってちがいます。

せいしんしょうがいしゃほけんふくしてちょう 精神障害者保健福祉手帳

たいしやう 対象

- つぎ せいしんしょうがい せいかつ えんじょ ひつよう じやうたい つづ ひと
○次のような精神障害があつて、生活に援助が必要な状態が続いている人
- はったつしょうがい びよう びよう きぶ んしょうがい とうごうしつちやうしょう
・発達障害 ・うつ病、そううつ病などの気分障害 ・統合失調症
- てんかん やくぶついぞんしょう こうじのうきのうしょうがい
・てんかん ・薬物依存症 ・高次脳機能障害
- せいしんしっかん す と れ す かんれんしょうがい
・その他の精神疾患(ストレス関連障害など)

ほうほう 方法

- し く ちょうそん まどぐち てつづ
○市区町村の窓口で手続きをします。

- つぎ しょうい ひつよう
○次の書類が必要です。

- まどぐち しんせいしよ
① 窓口にある申請書
- い し しんだんしよ しょうがいねんきん ひと じゆきやうしょうしよ こ び ー
② 医師の診断書 (障害年金をもらっている人は、受給証書のコピーでもよい)
- ほんにん しゃしん
③ 本人の写真



き 気をつけること

ねん こうしん てつづ ひつよう とき い し しんだんしよ ひつよう
2年ごとに、更新手続きが必要です。その時には、いつも医師の診断書が必要です。

さん こうじょうほう

参考情報

びょういん そうだんきかん がいこくご はな しょくいん ほんやくあぶり たいおう
病院や相談機関によっては、外国語を話せる職員がいたり、翻訳アプリで対応を
しているところもあります。

いちぶ ちいき じちたい つうやくしゃ はけん さーびす
一部の地域では、自治体が通訳者を派遣するサービスもあります。

がいこくご そうだん さーびす
外国語での相談サービスなど



がいこく かた りょう でんわそうだん さーびす はったつしょうがい そうだん
外国の方が利用できる電話相談サービスがあります。発達障害のことを相談する
専用の相談窓口ではありません。しかし、あなたやお子さんがよく話せる言葉で
診療してくれる病院や通訳者について、相談にのってくれます。

◆ 定住外国人施策ポータルサイト

どうふけん こくさいこうりゅうきょうかい でんわそうだんまどぐちいちらん み
都道府県の国際交流協会による電話相談窓口一覧を見ることができます。

<https://www8.cao.go.jp/teiju-portal/jpn/index.html>

http://www.moj.go.jp/nyuukokukanri/kouhou/nyuukokukanri10_00047.html

◆ 電話相談による情報サービス AMDA国際医療情報センター

ぼ こくご しんりょう う いりょうきかん しょうかい いりょうふくしせいど
あなたの母国語で診療を受けることができる医療機関の紹介や、医療福祉制度の
案内を行っています(※わかりやすい日本語で対応いたします)。

とうきょうおふい すじむきょく げつようび きんようび
東京オフィス事務局(月曜日から金曜日10:00~15:00)

でんわばんごう
電話番号: 03-6233-9266

<https://www.amdamedicalcenter.com/>



ほんやく あぶり
翻訳アプリ

◆ Google^{ほんやく}翻訳^{かいはつ} [開発: google, Inc.]

テキスト翻訳、カメラ翻訳、手書き翻訳、音声翻訳ができるアプリです。

ダウンロード、ご利用もすべて無料です。

Google Play や、App Store からダウンロードしましょう。



◆ 多言語音声翻訳アプリ VoiceTra (ボイストラ)

[開発: NICT (国立研究開発法人情報通信研究機構)]

話しかけると外国語に翻訳してくれる音声翻訳アプリです。

翻訳できる言語は 31 言語で、ダウンロード、ご利用もすべて無料です。

<http://voicetra.nict.go.jp/>



がっこうきょういく かん じょうほう 学校教育に関する情報

◆ がっこうきょういくぜんぱん かん じょうほう さ い と も ん ぶ か が く し ょ う 学校教育全般に関する情報サイト【文部科学省】

○ CLARINET へようこそ

かいがいし じょきょういく きこく がいこくじん じどうせい と きょういく など かん う え ぶ さ い と
海外子女教育、帰国・外国人児童生徒教育等に関するウェブサイトです。

http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/clarinet/003.htm



○ かすたねっと(CASTA-NET)

がいこく じどう せい と がくしゅう し え ん じょうほうけんさくさ い と
外国につながるのがある児童・生徒の学習を支援する情報検索サイトです。

<https://casta-net.mext.go.jp/>



○ た げ ん ご が っ こ う ぶ ろ じ え く と 多言語・学校プロジェクト

が っ こ う が い こ く じ ど う せい と か て い
学校と、外国につながるのがある児童生徒の家庭をつなぐ、
た げ ん ご ぶ ん し ょ う さ く せい し え ん さ い と
多言語文書作成支援サイトです。

<http://www.tagengo-gakko.jp/index.html>



は っ た つ し ょ う が い かん じょうほう 発達障害に関する情報

○ は っ た つ し ょ う が い じ ょ う ほう し え ん せ ん た ー 発達障害情報・支援センター

は っ た つ し ょ う が い かん きほんてき じょうほう は っ た つ し ょ う が い とくせい たいおう は っ た つ し ょ う が い ささ せいど にほん と く
発達障害に関する基本的な情報、発達障害の特性と対応、発達障害を支える制度、日本の取り組みや
せかい うご かん さいしん しんらい じょうほう み
世界の動きなどに関して、最新かつ信頼できる情報を見ることができます。

<http://www.rehab.go.jp/ddis/>



○ は っ た つ し ょ う が い き ょ う い く す い し ん せ ん た ー 発達障害教育推進センター

は っ た つ し ょ う が い こ し え ん し ど う ほう ほう は っ た つ し ょ う が い かん けんきゅう きょうざい し え ん き き み
発達障害のある子どもの支援・指導方法、発達障害に関する研究や教材、支援機器を見ることができます。
また、きょういんむ どうが けんしゅうこうぎ くに せ さく ほうれい み
教員向けの動画による研修講義や、国の施策・法令なども見ることができます。

<http://icedd.new.nise.go.jp/>



えい に ち ょ う ご し ゅ う
英日用語集

	English	Japanese in alphabet	Japanese with furigana
A	Act on Support for Persons with Developmental Disorders	Hattatsu shōgai sha shien hō	発達障害者支援法
	ADHD	Chūi kekkan tadōsē shōgai/ADHD	注意欠陥多動性障害／ADHD
	Allowance	Teate	てあて 手当
	Anti-anxiety medication	Kō fuan yaku	抗不安薬
	Antiepileptic medication	Kō tenkan yaku	抗てんかん薬
	Antipsychotic medication	Kō seishinbyō yaku	抗精神病薬
	Appointment	Yoyaku	よやく 予約
	Assessment	Kensa	けんさ 検査
	Auditory test	Chōkaku kensa	聴覚検査
	Autism/autism spectrum disorder	Jiheishō/ASD	自閉症／ASD
B	Baby health checkup (checkup)	Nyūyōji kenkō shinsa (kenshin)	乳幼児健康診査（健診）
	Bipolar disorder	Sōkyokusē shōgai	双極性障害
	Board of education	Kyōiku iinkai	教育委員会
C	Central nervous system stimulants	Chūsū shinkei shigeki yaku	中枢神経刺激薬
	Certificate for Persons with Disabilities	Shōgaisha techō	障害者手帳
	Child Guidance Center	Jidō sōdanjo	児童相談所
	Child psychiatrist	Jidō seishinkai	児童精神科医
	Consultation	Sōdan	相談
D	Dentist	Shikaishi/haisha	歯科医師／歯医者
	Depression	Utsu	うつ
	Development	Hattatsu	発達
	Developmental coordination disorder	Hattatsu sē kyōchō undō shōgai	発達性協調運動障害
	Developmental disorders	Hattatsu shōgai	発達障害
	Developmental test	Hattatsu kensa	発達検査
	Diagnosis	Shindan	診断
	Disability	Shōgai	障害
	Disability pension	Shōgai nenkin	障害年金
	Doctor (physician)	Ishi/isha	医師／医者
	Drug addiction	Yakubutsu izon shō	薬物依存症
E	Education center	Kyōiku sentā	教育センター
	Effects	Kōka/sayō	効果／作用
	Eighteen-month (1 year and a half) checkup	Issai rokkagetsuji kenkō shinsa (kenshin)	1歳6か月児健康診査（健診）
	Electroencephalography	Nōha kensa	脳波検査
	Elementary school	Shōgakkō	小学校

	Emotional disturbance	Jōcho shōgai	情緒障害
	Epilepsy	Tenkan	てんかん
H	Health checkup on admission to school	Shūgakuji kenkō shindan	就学時健康診断
	Health impairment	Byōjaku/Shintai kyojaku	病弱/身体虚弱
	Health insurance card	Hoken shō	保険証
	Hearing impairment	Nanchō	難聴
	Higher brain dysfunction	Kōjinō kinō shōgai	高次脳機能障害
	Hospital	Byōin	病院
I	Individual consultation	Kobetsu sōdan	個別相談
	Infant checkup	Nyūji kenshin	乳児健診
	Information and Support Center for Persons with Developmental Disorders	Hattatsu shōgai jōhō shien sentā	発達障害情報・支援センター
	Intellectual Disability Certificate (Rehabilitation Certificate)	Ryōiku techō	療育手帳
	Intellectual disability	Chiteki shōgai	知的障害
	Intelligence test	Chinō kensa	知能検査
J	Junior high school	Chūgakkō	中学校
K	Kindergarten	Yōchien	幼稚園
L	Learning disorder	Gakushū shōgai/LD	学習障害/LD
	Low vision	Jakushi	弱視
M	Maternal and Child Health Handbook	Boshi kenkō techō (Boshi techō)	母子健康手帳(母子手帳)
	Medical certificate/medical card	Shindansho	診断書
	Medication	Kusuri	薬
	Mental Disability Certificate	Seishin shōgaisha hoken fukushi techō	精神障害者保健福祉手帳
	Mood disorders	Kibun shōgai	気分障害
N	Nutritionist	Eiyōshi	栄養士
O	Occupational therapy	Sagyō ryōhō	作業療法
	On-site consultation	Junkai sōdan	巡回相談
P	Parenting support center	Kosodate shien sentā	子育て支援センター
	Pediatrician	Shōnikai	小児科医
	Physical disability	Shitai fujiyū/shintai shōgai	肢体不自由/身体障害
	Physical Disability Certificate	Shintai shōgaisha techō	身体障害者手帳
	Physical therapy	Rigaku ryōhō	理学療法
	Preschool	Hoikuen	保育園
	Preschool teacher	Hoikushi	保育士
	Promotion Center of Education for Persons with Developmental Disorders	Hattatsu shōgai kyōiku suishin sentā	発達障害教育推進センター
	Psychologist	Shinrishi	心理士
	Psychotherapy	Shinri ryōhō	心理療法
	Public health nurse	Hokenshi	保健師
	Public health center	Hoken sentā	保健センター

R	Rehabilitation Counseling Center for Persons with Intellectual Disabilities	Chiteki shōgaisha kōsei sōdanjo	知的障害者更生相談所
	Resource room	Tsūkyū shidō kyōshitsu	通級指導教室
	Regular classroom	Tsūjō gakkyū	通常学級
S	Schizophrenia	Tōgō shicchō shō	統合失調症
	School entry	Shūgaku sōdan	就学相談
	School for special-needs education	Tokubetsu shien gakkō	特別支援学校
	Side effects	Fuku sayō	副作用
	Sleeping pills	Suimin yaku	睡眠薬
	Specialized staff	Senmon sutaffu	専門スタッフ
	Special-needs classroom	Tokubetsu shien gakkyū	特別支援学級
	Speech-language-hearing therapy	Gengo chōkaku ryōhō	言語聴覚療法
	Stress-related disorder	Sutoresu sē shōgai	ストレス性障害
	Stuttering	Kitsuon	吃音
	Support Center for Persons with Developmental Disorders	Hattatsu shōgai sha shien sentā	発達障害者支援センター
	Support center for child development	Kodomo hattatsu shien sentā	こども発達支援センター
T	Three-year checkup	Sansai ji kenkō shinsa (kenshin)	3歳児健康診査（健診）
	Tourette syndrome	Turetto shōkōgun	トゥレット症候群
	Translator (with oral language)	Tsūyaku	通訳
V	Vision test	Shikaku kensa	視覚検査
W	Welfare service	Fukushi sābisu	福祉サービス



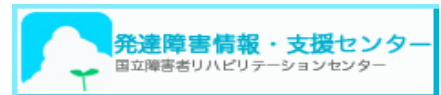
【発行】

国立障害者リハビリテーションセンター 企画・情報部

発達障害情報・支援センター

住所 〒359-8555 埼玉県所沢市並木4-1

ウェブサイト <http://www.rehab.go.jp/ddis/>



【監修】 高橋 脩（豊田市福祉事業団 理事長）

【協力機関】 豊田市こども発達センター 地域療育相談室

【編集・制作】

「発達障害児支援における多言語版パンフレット等作成に関する作業部会」（発達障害情報分析会議）

【発行日】 2019年6月（※2021年4月 一部訂正）

《パンフレットのご利用について》

当パンフレットは原則、印刷・配布は自由です。自治体等でご活用の際は発達障害情報・支援センターにご一報ください。

なお、当パンフレットについて、発達障害情報・支援センターに無断で改変をおこなうことはできません。